

7カ国の俳優が演技を披露したインターナショナルSCOTの公演
— 県利賀芸術公園利賀山房



7カ国の俳優が演技

利賀「SCOT」公演

劇団SCOT主宰の鈴木忠志さんの俳優訓練法を学んだ外国人俳優、演出家でつくる「インターナショナルSCOT」の公演が15日、南砺市の県利賀芸術公園利賀山房で行われた。7カ国の俳優が「建築家とアッシリアの皇帝」を披露した。16日も上演する。県主催。

「インター」は、鈴木さんが利賀の演劇文化を世界に広めようと昨年結成。今回は、イタリア、米国、デンマーク、リトアニア、オーストラリア、

中国に、SCOTの俳優を加えた8人が出演した。

イタリアのマティア・セバステイアンさんが演出した。孤島に住む建築家と飛行機墜落事故でただ1人生き残った皇帝が、母親や裁判官などにふんし、奇妙な「ごっこ遊び」をする物語。8人が役を次々と入れ替えながら演じた。

3月2日に同公園で上演される児童劇「シンデレラ」に出演する県内の中高生らも鑑賞した。